

令和6年度 予算

可決

2月定例会では、予算審査特別委員会を設置し、令和6年度当初予算に関する議案を付託しました。予算審議で議員が特に気になる事業を、四つの重点項目（しごとの創出人のつながり・縁づくり、健康寿命の延伸、子育てしやすい環境づくり）とそれを支える二つの共通項目（DXの推進、暮らしの基盤整備）ごとに、議論の内容とともに紹介します。



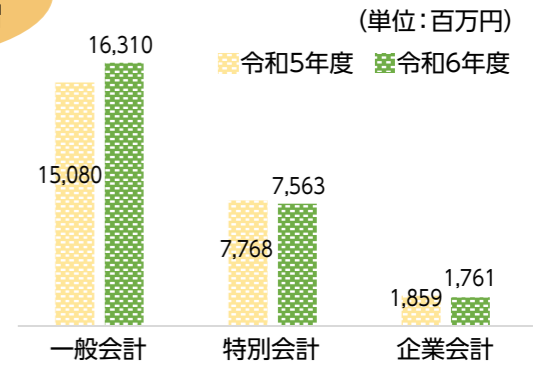
次なる10年を見据えた予算

総額

256億3,480万円

対前年度
9億2,700万円増

令和6年度当初予算では、人口減少の抑制に引き続き取り組むため、四つの重点項目を施策の柱とし、第2次江田島市総合計画で掲げる「協働と交流で創りだす『恵み多き島』えたじま」実現のための施策を進めます。



健康寿命の延伸

医師確保支援事業

120万円

市内医療機関で婦人科医師を確保し、新たに医療サービスを提供することで、早期受診、相談、治療の継続、重症化の予防につなげ、市民の健康推進および負担軽減をはかります。

議員から質問

Q市の医療機関にて実施するめどが付いているのか。

A現時点では予算を上げる段階です。

今後、市内の医療機関に周知を行い、手を挙げていただくという流れです。



子育てしやすい環境づくり

放課後児童健全育成事業

6,278万円

就労などにより保護者が昼間にいない小学生に対し、適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成をはかります。

議員から一言

放課後児童健全育成事業について、不足している児童補助員をシルバール人材センターから派遣を受けるとのことであるが引き続き人材確保に努められたい。



放課後児童クラブの様子

つながりの創出

6次産業化対策事業

300万円

6次産業化の推進のため、市6次産業化・地産地消推進協議会が中心となり、地域特産品販売所の開設を支援します。

議員から質問

Qどのような施設で、開設支援とはどのようなことか。

A JJAひろしま江田島アグリセンター（飛渡瀬）の一部を活用し、施設の運営や特産品の販売を観光協会に委託し、観光振興の拠点とします。そのために必要な商品の陳列棚や、パーテーションなどの備品整備を支援するものです。



人のつながり・縁づくり

企業版ふるさと納税マッチング支援事業

50万円

本市の地域課題や各種事業に対する企業からの支援をマッチングする業務を委託します。

ふるさと納税事業

ふるさと納税による本市への応援および地場産品の返礼品を通して寄付者との縁をつなげます。

議員から一言

委託事業者を変更してから寄付額的大幅な増加がはかられている。今後委託事業者や地元事業者と密に連携を取り、返礼品の掘り起こしや、安定的な事業運営に努められたい。



DXの推進

市公式LINEからの証明書請求

23万円

市公式LINEで、住民票や印鑑証明書、所得証明書等の発行を請求できるサービスを開始します。

議員から質問

Q申請後、本人確認と支払確認をしてから証明書等を郵送するとあり、時間を要するよう感じるがどうか。

Aこのサービスとは別に、令和8年度以降にコンビ二での交付も行うことができますように検討しています。



友だち追加